

## 令和2年度 第1回江別市行政改革推進委員会 会議録（要点筆記）

日 時：令和2年10月16日（金） 10:00～11:55

場 所：公室

出席委員：千里政文委員長、吉川哲生委員、伊藤祥子委員、野村奈津子委員、白川典子委員、  
神保正志委員（計6名）

欠席委員：坂上伸也委員

事務局：企画政策部 川上部長、西田次長、政策推進課 堂前課長、石田参事、  
中住主査、鈴木主査、北島主任

傍聴者：1名

### 会議概要

- 1 開会
- 2 委嘱状の交付
- 3 市長挨拶
- 4 委員の紹介
- 5 委員長の選出

委員の互選により、千里政文委員長を選出。

### 6 議事

#### （1）行政改革について

##### ①江別市の行政改革の概要について

事務局から説明

- ・江別市行政改革大綱（平成26年度改定）：（資料1）
- ・江別市行政改革推進計画（2019年度～2023年度）：（資料2）

#### 【質疑なし】

##### ②行政改革推進計画の取組状況（令和元年度）について

事務局から説明

- ・江別市行政改革推進計画の取組状況（令和元年度）概要版：（資料3）
- ・行政改革推進計画の取組項目：（資料4）

#### 【質疑】

##### ○神保委員

毎年の指標の実績について、予定より進んでいるか遅れているかを矢印で評価していることは重要なことだと思うが、矢印の向きによって予算が査定されるようなことはないのか。事業の取組は、毎年プラスでなければならないというものではなく、事情によってプラスやマイナスの動きがありながら、最終的に目標に到達するものと考えている。

## ○事務局

ご指摘のとおり、推進計画は、5年後の最終目標に向けて進めていくものであるため、必ずしも単年度での成果向上を目指すものではない。各項目の進捗状況は資料4に記載しているが、視覚的に分かりやすくするために、資料3の概要版で矢印という形で各成果指標の進み具合を表している。予定より遅れているとなった指標については、進捗状況をひとつの目安として、担当部局にはその改善に向け努力していただきたいと思っている。推進計画は5年間のサイクルのため、5年間の総合評価が必要なことはもちろんであるが、一方で毎年の進捗管理も必要であると考えている。

## ○千里委員長

行政の見える化は重要である。推進計画は5年間のサイクルだが、新型コロナウイルス等、計画策定時には想定していないことが起きている。こうした災害等によって、市民がSNSの情報収集やITなどこれまで向いていなかった部分に向いている。

市民の目線を見た際には、予定より遅れている理由なども含め、情報を正確に伝えることが重要であり、初めて見た人が理解出来るように分かりやすく伝えることが大事である。

## ○野村委員

資料4の9ページ、基本目標3健全な財政と行政サービスの向上を両立させた行政運営の(3)業務分析による事務等の簡素化、指標②計画的に成果が上がっている事務事業の割合の令和元年度取組状況には、主に、福祉・保健・医療分野における福祉に関して「成果が上がっていない」と評価したと記載があるが、どのような理由で福祉分野の成果が上がっていないと評価されているのか。

## ○事務局

令和元年度の事務事業は404事業あり、その内、58事業については成果が上がっていないと各部局が判断した。その内容として、がん検診等クーポン事業や健康教育事業など、保健・福祉系の事業が多かった。その理由として、新型コロナウイルスの流行により、予定していた事業が中止にせざるを得ないなど、各事業において申請数が伸びなかったというものがあると思われる。

## ○千里委員長

新型コロナウイルスという言葉が出てきたが、令和元年度の事業を集計している時期はいつか。

## ○事務局

8月に行った。

## ○千里委員長

様々な事態によって進まないこともある。このようなことも各部署に聞くと分かるが、資料を見ただけでは分からないので、市民が理解できるような工夫が必要だと感じる。

特に福祉系は新型コロナウイルスで大変な状況だと思う。福祉の事業はとても重要な事業であるため、新型コロナウイルスの対策も大事だが、後回しにならないよう注意していかなければならない。

○事務局

補足になるが、業務分析による事務等の簡素化の目標値は100%という比較的高いハードルを設定している。100%にならなければ予定より遅れているという評価にならない。

○千里委員長

最終的に目標が達成できるように努力していくものと思う。福祉の担当者も大変な状況にあるので、成果が上がっていないように見えることについて、申し訳ない部分がある。

○神保委員

関連して、この資料が公表される場合にも成果が上がっていないと記載するのか。現在最も努力している福祉・保健・医療分野がこのような捉え方をされないような表現の仕方があると思うので、工夫していただきたい。

○事務局

推進計画上の目標値があるので結果を変えるわけにはいかないが、ご指摘のとおり、様々な理由があることなどについて、丁寧に説明していきたい。

○千里委員長

他に質問、意見はないか。

(なし)

(2) 行政評価外部評価について

①行政評価外部評価の実施方法について

事務局から説明

- ・江別市における総合計画と行政評価の概要：(資料5)
- ・行政評価外部評価の実施方法について(案)：(資料6)
- ・令和2年度事務事業評価表【評価版】(令和元年度実績)：(資料7)

【質疑なし】

②行政評価外部評価のスケジュールについて

③令和2年度行政評価外部評価の対象事業について

事務局から説明

- ・行政評価外部評価のスケジュール(案)：(資料7)
- ・外部評価対象事業(案)(資料7)

【質疑】

○千里委員長

スケジュールでは、次回の委員会でヒアリングを行うことになっているので、本日はその対象事業を決めなければならない。

戦略3つのうち、戦略1と2は前回の外部評価で評価した事業がいくつかあることと、先程の行革推進計画の中で事務事業のうち福祉の成果が上がっていないという話も出たので、提案された戦略3から対象事業を選定することが良いと思うがどうか。

(了)

○千里委員長

それでは、戦略3の中からどの事業を対象とするか選定する。

(1) 健康増進活動の推進について、総合特区推進事業は過去に評価したことがあり、健康教育事業は出前講座が中心となっている、生涯活躍のまち整備事業は別途市民参加の協議会があるため、健康づくり推進事業が良いと思うがどうか。

(了)

○千里委員長

(2) 疾病予防・重症化予防の促進について、どれも重要な事業ではあるが、今回初めて未来戦略として選定された一般介護予防事業で良いか。

(了)

○千里委員長

それでは、今年はこの2つの事業を対象にしたいと思う。

来年度以降の事業についても決めたほうが良いのか。

○事務局

本日は今年度実施する事業を選定し、来年度以降の事業の選定については、次回の委員会以降にお伺いしたい。

#### ④令和2年度行政評価外部評価のヒアリングについて

事務局から説明

- ・行政評価外部評価のスケジュール(案):(資料7)
- ・外部評価対象事業(案)(資料7)
- ・令和2年度行政評価外部評価に係るヒアリング予定事項(案):(資料8)

#### 【質疑】

○千里委員長

「令和2年度行政評価外部評価に係るヒアリング予定事項」の提出日はいつか。

○事務局

評価調書などを所管課と調整した後に送付する。送付後、最低2週間程度は設けたいと思っているので、11月中旬から下旬までに提出いただくことを予定している。

○千里委員長

これは必ず提出するのではなく、特に聞きたいことを記入していただく。

メールで送信することが出来る委員については、紙ベースではなくデータで送っていただくことは出来るのか。

○事務局

メールアドレスが分かる委員についてはファイルでも送らせていただく。また、その他の委員についても、ファイル送付の希望がある場合は事務局まで連絡をしてほしい。

○千里委員長

関連資料はどのようなものを予定しているか。

○事務局

現段階では事務事業評価表を送付しようと考えている。

○神保委員

今年対象となる2つの事業以外について質問がある場合、質問の機会はあるのか。この委員会では、あくまで2つの事業が対象であり、関心のある事業について内容を聞きたい場合は対象にならないのか。

○事務局

今回の委員会における外部評価の対象としては、選定していただいた2事業となるので、基本的にはその事業の評価を行っていただきたいと考えている。ただし、所管課が来るのはこの2事業だけだが、関連した取組も多い。例として、健康づくり推進事業を評価するにあたり、関連する健康教育事業の内容に興味が出てくる可能性もある。その際には所管課は不在だが、対象事業の評価のために関連事業がどうなのかという視点で質問が出た場合、事務局として当日または後日回答したい。

○千里委員長

基本的にヒアリングを行うのはこの2事業だが、全体的な内容を聞かなければ分からないこともある。その場合は事務局に直接聞いていただき、ヒアリングではないが、何らかの形で知らせる対応をしたいと思う。

## 7 その他

○事務局

次回の開催は12月を予定している。

## 8 閉会